

環境建設工学科講演会H27年度留学報告会 & H28年度留学説明会

平成28年2月3日（水）、南加記念ホールで平成27年度に環境建設工学科より派遣した学生の国際活動報告会が行われました。報告会では、台湾高雄大学、高雄第一科技大学、韓国蔚山大学に1学期間留学した3回生と、インドネシアガジャマダ大学・バンドン工科大学に夏休みの1ヶ月間留学した大学院から留学生活に関する報告がなされました。

まず、高雄第一科技大学に1学期間留学した2名（3回生：津曲康輝、瀬々大樹）から、大学紹介、留学プログラムの概要、大学生活、学外生活について発表がありました。台湾人だけでなく、他国の留学生とも仲良くなり、コミュニケーション能力が著しく向上したと報告していました。英語の重要性を改めて認識したようです。



蔚山大学に留学した3名（今井花奈、江良沙也加、志田尚人）は、専門科目と韓国語を受講し、単位互換性のある授業を選択し、自分たちでPPT作り発表することが出来たと報告がありました。授業外でも食事など、現地学生やその他の国からの留学生と共にすることで英語のみでなく韓国語で簡単な会話はできるようになったと報告がありました。また、ソウル、釜山など色々な場所に旅行に行つて貴重な経験を得ることができたようです。

高雄大学に留学した2名（3回生：橋元一樹、矢野凌佑）からは、大学紹介、寮生活、講義内容、学外生活について説明があり、特に台湾の料理の美味しさ・安さに感動したことを熱弁していました。二人はサークル活動にも積極的に参加し、英語だけでなく中国語なども学ぶことが出来たようです。



その他、大学院理工学研究科「海外留学支援・短期受入プログラム」に参加したインドネシアのガジャマダ大学とバンドン工科大学への短期交流学生（修士1回生：井後敦史、井出皓介）から、1ヶ月間の夏期交換留学に関する報告がありました。

全般に留学した学生からは、コミュニケーション力のアップと英語力のアップが確実にあり、良い人生経験になったこと目を輝かせて報告していました。愛媛大学環境建設工学科ではH28年度はプログラムをさらに拡大し実施する予定です。学生の皆さんは積極的に参加して、国際感覚を涵養しましょう！



<H27年度の留学プログラムに参加した学生たち>